



# 周防灘30カイリ・ 潮の路県際間 交流シンポジウム

「海で繋がるまちづくり・ひとづくり」  
～周防灘を介した交流と観光を考える～

日時 平成15年1月31日(金)  
13時00分～16時30分  
(12時30分受付開始)

場所 大分県東国東郡国見町  
国見町生涯学習センターみんなかん

主催 国土交通省、東国東地域活性化協議会  
周南地区広域市町村圏振興整備協議会

## 目次 CONTENTS

---

趣旨・目的 .....	1
プログラム .....	2
基調講演 .....	4
パネルディスカッション .....	6
徳山ワークショップの報告 .....	10
祝島ワークショップの報告 .....	12
最近の交流 .....	14
関係市町村のデータ比較 .....	16

---



## 趣旨・目的

これからの国土づくりは、全国総合開発計画「21世紀の国土グランドデザイン」において、地域住民をはじめ、ボランティア団体など多様な人々の参加と連携による地域づくりが大切であるとされています。

大分県の国東半島と山口県の周南地域は、祝島（上関町）の神舞（かんまい）など、古くから海を介した交流の歴史があり、現在は周防灘フェリーを交通手段として人や物の交流が盛んです。

本シンポジウムは、両地域の人々が、それぞれの地域の自然や歴史、文化、観光などをテーマに語り合い、互いの地域への理解と共感を深め、交流と連携による個性豊かなまちづくり・人づくりを進めるために開催するものです。

# プログラム

13:00～ 開 会／主催者あいさつ

13:15～ 基調講演

多摩大学総合研究所客員主任研究員

米村 洋一

「海で繋がるまちづくり・ひとづくり」

14:30～ アトラクション

周南ジャグリングクラブ

14:50～ — 休 憩 —

15:00～ パネルディスカッション

「周防灘を介した交流と観光を考える」

・コーディネーター

大分大学工学部教授

佐藤 誠治

・パネラー

涛音寮館長

和田木乃実（国見町）

昭和の町仕掛け人

金谷 俊樹（豊後高田市）

JTB徳山支店長

児子 敏明（徳山市）

ハゼの実口ウ復活委員会

宮坂 和枝（田布施町）

祝島ネット21事務局長

國弘 秀人（上関町）

・アドバイザー

多摩大学総合研究所客員主任研究員

米村 洋一

16:30～ 閉 会

山口県と大分  
『神舞』という  
つながって



香々地町

真玉町

国  
豊後高田市

大分県

県は  
橋で  
た

# 山口県

## 周南

鹿野町

新南陽市

徳山市

新南陽市

下松市

熊毛町

大和町

光市

田布施町

姫島村

祝島

神舞

国見町

国東町

## 東半島

武蔵町

安岐町

大田村



かんまい

## 古からの交流を物語る祭り 神舞

### ●由来

今から千百十余年の昔、仁和二年のことです。豊後国伊美郷の人々が山城国岩清水八幡宮の分霊を奉持し、海路下向中、嵐に遭い、祝島三浦湾に漂着しました。当時、この地には三軒の民家がありました。住民は厳しい自然環境の中、苦しい生活を送っていましたが、一行を手厚くもてなしました。それを機縁に、荒神を敬い、大歳御歳之神を祭って農耕を始めたことにより、島の生活は大きく向上しました。そのお礼として伊美別宮社に「お種戻し」と称し、毎年参拝するようになりました。そして四年に一度、伊美別宮社から二十余名の神職・里楽師を迎え、祝島を斎場に、神恩感謝の合同祭事を行うようになり、今に至っています。

### ●祭りの内容

大分県と山口県の海上四九キロを御座船が往復し、大漁旗で飾った奉迎船や權伝馬船が織りなす、勇壮な海上絵巻の入船出船の神事が行われます。里神楽が新調の苫で覆われた仮神殿で、伝統に則り古式豊かに奉納されます。

# 基調講演

テーマ

『海で繋がる  
まちづくり・  
ひとづくり』

講師

よね むら よう いち  
米 村 洋 一  
(多摩大学総合研究所客員主任研究員)



昭和18年、北九州市生まれ。少年時代を山口県の周防大島（東和町）で過ごす。東京大学工学部卒。榊野村総合研究所主任研究員を経て、平成5年から現職。専門分野は環境管理計画。NPO法人地域交流センター理事をはじめ、海や島の環境保全や、交流と連携を通じて、人づくり・島づくりを応援する「海と島の会」代表など、幅広い活動を展開する。著書に「資源化ハンドブック」「ごみなんでも辞典」「地域連携がまち・くにを変える」「21世紀の国づくりを考える」など。

MEMO

## アトラクション

### 周南ジャグリングクラブ

(代表 藤井一之)

1999年徳山市が市制65周年記念事業として募集した市民手作りイベントに、「イベントお助けパフォーマンス隊」として応募したのが結成のきっかけ。当時のコンセプトは「一般市民からメンバーを公募してジャグリング(西洋大道芸)の技を習得する」「徳山市内で行われるお祭りやイベントに酸化して盛り上げる」など。

2001年活動範囲を周南地域に拡大し、「周南ジャグリングクラブ」として発足。2002年活動実績は、お祭り・イベント参加40回、教育・福祉施設訪問6回など。



# パネルディスカッション

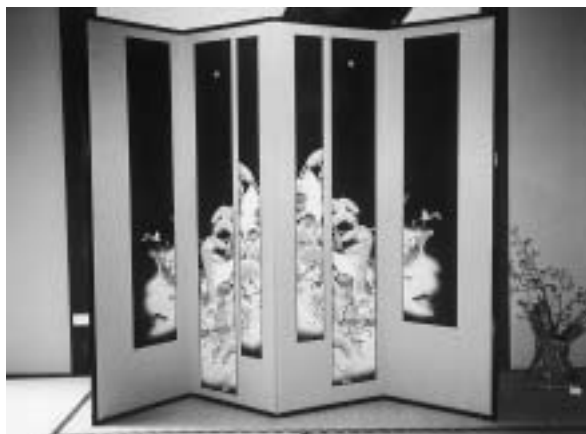
テーマ

## 『周防灘を介した 交流と観光を 考える』

パネラー

和田 木乃実  
(涛音寮館長)

国見町生まれ。表具作家。帯着物の表装に独自の世界を切り開き、芸術のレベルへと高める。明治初期に建てられた通称「三階屋」を芸術ギャラリー「涛音寮」として復活させ、表装をはじめ、華道、茶道、陶芸、音楽、絵画の拠点として展開中。



創作表具の一つ(屏風)

コーディネーター

佐藤 誠治  
(大分大学工学部教授)



昭和23年、国東町生まれ。九州大学大学院工学研究科博士課程修了。平成3年から現職。専門は都市計画。都市景観や土地利用の問題をはじめ、地域づくりや地域連携の推進など幅広い提言を行う。国土利用計画地方審議会委員。豊の国文化立県推進会議委員。著書に「21世紀への大都市像」「歴史の町並み再発見」など。

パネラー

金谷 俊樹  
(昭和の町仕掛け人)

昭和30年、豊後高田市生まれ。京都の龍谷大学で仏教史学を専攻。アパレル関係の会社勤めの後、Uターン。昭和61年から豊後高田商工会議所にて総務・広報担当。現在、「昭和の町づくり」をテーマに、ふるさとの魅力を掘り起こし、商店街の活性化を目指す。



昭和の町(商店街)の一角



## アドバイザー

よね むら よう いち  
米村 洋一

(多摩大学総合研究所客員主任研究員)



昭和18年、北九州市生まれ。少年時代を山口県の周防大島(東和町)で過ごす。東京大学工学部卒。(株)野村総合研究所主任研究員を経て、平成5年から現職。専門分野は環境管理計画。NPO法人地域交流センター理事をはじめ、海や島の環境保全や、交流と連携を通じて、人づくり・島づくりを応援する「海と島の会」代表など、幅広い活動を展開する。著書に「資源化ハンドブック」「ごみなんでも辞典」「地域連携がまち・くになを变える」「21世紀の国づくりを考える」など。

## パネラー

くに ひろ ひで と  
國弘 秀人

(祝島ネット21事務局長)

昭和37年、上関町祝島生まれ。大学卒業後、関東の電気通信メーカーに15年間勤務。祝島HP制作を機に故郷への思いが高まり、平成12年にUターン、PCサポート業を開業。平成13年、祝島出身者が发起人となり設立した島おこしサポート組織「祝島ネット21」事務局長。



祝島独特の石積み練堀の細道

## パネラー

に こ とし あき  
児 子 敏 明

(JTB徳山支店長)

昭和30年、倉敷市生まれ。昭和49年、日本交通公社(現JTB)入社、倉敷支店・広島支店に勤務。平成11年、中国四国営業本部(広島)団体課長。平成12年、西日本営業本部(大阪)団体課長。平成13年から現職。これまで添乗等で訪れた国は、アジア、豪州、欧州、米国、南米、中近東、アフリカ等多数。



## パネラー

みや さか かず え  
宮坂 和枝

(八ヶ野の実口ウ復活委員会)

平生町生まれ。平成9年、「八ヶ野の実口ウ復活委員会」結成時から参加。田布施町を中心に体験学習会の開催や、各種イベントでの「立木式口ウ搾り機」による口ウ搾り実演など、伝統文化の継承と地域活性化を目指す。平成12年度県際間交流事業で国東半島を訪問。



JTB徳山支店のスタッフ



立木式口ウ搾り機の実演





Handwriting practice area consisting of 20 horizontal dashed lines.





# 平成14年度周防灘30カイリ・潮の路県際間 交流事業（徳山ワークショップ）報告書から

開催日時 平成14年10月7日（月） 12：00～14：00

開催場所 徳山市 ホテルサンルート徳山

出席者 三浦 勝（東国東地域デザイン会議）

丸山 順道（東国東地域デザイン会議）

是松 章三（東国東地域デザイン会議）

森山 幸子（久米地区社会福祉協議会）

福原 和子（西徳山まちづくりの会）

藤井 一之（周南ジャグリングクラブ）

丸山 今日は、周防灘フェリーで2時間かかって徳山に来たんですが、昔よくフェリーで徳山に来ていた時の2時間と今の2時間では、昔の2時間の方が早く感じましたね。

森山 2時間はやっぱり大事な時間かもしれませんね。

間にいろんなコミュニケーションがとれたりとか。

福原 すごく急ぐ旅であれば、車で行くとか、新幹線でまわって行くとか、今、結構大分まで近いですよ。大分道もありますからね。車で行っても近いですよ。若い世代の子たちにとって、九州って言ったら博多とかの方が自分たちには近いっていう感覚を多分持つてると思いますよ。

丸山 まあ、若い子が買物するなら博多がいいでしょう。うし。「キャナルシティー」とかに行ってお茶飲んで、おいしかったよとか言ってますね。

是松 徳山から福岡の方へ行ったりするんですか。

福原 若い子は買物に行きますね。

三浦 意外ですね。そんなもんなんですかね。

藤井 行きますね。私も家族で小倉とか福岡はよく行きますよ。「ちゃちゃタウン」とか。

福原 小倉の「ちゃちゃタウン」ですね。



藤井 車で1時間ちょっとなんです。よ、小倉まで。広島行くのと、ちょっと頑張ればといった感じで。

森山 バスとかもありますしね。

福原 「ちゃちゃタウン」、テレビで見たら大きかったけど、行ったらそんなに大きくなかった。

藤井 そうなんですよ。

是松 私、安岐町で「明日を見つめる安岐21」というのをやっています。トレッキングをやっているんですが、毎年春と秋、2回やっております。大体いつも40名

くらいの参加がありまして、東京とか新潟とか少しづつ遠いところからも来るようになりまして、多いのはやっぱり熊本、福岡、宮崎、そして大分。

森山 私、コミュニティの副会長してるんですけども、コミュニティとしてはユニークだと思いますが、愛するという字に武士の土という字を書いて、「愛士



隊」というようなのを作りまして、環境問題、見て歩いて、そしてそれをみなさんと一緒に考えるというような会を作りました。

福原 「西徳山まちづくりの会」ですけども、西徳山は南北に新南陽市に挟まれ、飛び地になってるもんですから、湯野、荅谷、夜市3地区なんですけど、それぞれがお隣同士だったんですけど、今までひとつのことをみんなで一緒にするっていうことがなかったんですね。それぞれが、お隣なんだけど、なんとなくライバルみたいなかんじもありまして、それをとっばらって、だから、全然ひもつきじゃないんです。ただそこに住んでるおじさん、おばさん、お兄ちゃん、お姉ちゃんの資格で入る団体で、だから長がつく人も、バッチ付けてる人も、学校の先生もそれは全部普通のおじさんおばさんで入ってくださるっていうのが条件で作った団体です。

藤井 大道芸って言いますか、ピエロって言いますか、ジャグリングって言いますか、3年前くらいからやってみて、何人が人数集まって来て、きらら博に出たりとかしてまして、最近はまだ毎週土曜日、日曜日はどこかでピエロになってます。結構、きらら博がらみでネットワークができたもんですから、和もやってる、和というのはバナナの叩き売りとかそういう和風のものをやってる人たちとか、我々のジャグリ

ングのメンバーとか、結構ルートできたもんですから、その連中で今度集まってやろうと。

丸山 そのへんのネットが欲しいんですよ、大分県内はそういったネットって以外と少なくて、イベント的なネットはあるんですけど、専門的なネットがなかなかないんですよ。

藤井 ジャグリングは北九州はすごいレベル高いですよ。全国ナンバーワンくらいですよ。5、6人すごいめちゃくちゃ上手いのがいるんですけども、ただ、彼らがそういう小さいイベントに出て、盛り上げてくれるかどうかは分かんないですよ。ただ、オリンピックみたいに上手いよ、それで終わっちゃう可能性もあるんです。もう、技を見せてるだけっていう、それとも一緒に遊ぶの、どっちなのって。

森山 藤井さんがおっしゃったように、ただ上手なチャンピオンを見るんじゃなくて、やっぱり参加型っていいですか、自分が体験するっていうのがすごい大事な要素だと思うんですよ。

三浦 お互いにそれがそれぞれに宣伝になってない部分や、知らされてない部分が多い。それをお互いそれぞれの地域で交流、交換できる、お互いの情報を交換できるっていうこともまた考えて行かなくちゃいけないですね。インターネットとかそういう部分を大いに使っても、やっていかないと難しい。

丸山 個人的に知ってれば、「じゃあ藤井さんこれ、そのへんのところはどこかのネットで探してくれませんか？」とか、「お世話してくれませんか？」というような話ができると思うんだけど、その取っ掛かりの部分はどうしても、たとえホームページ見ようが何しようが一覧表でしかないし、ほんとの顔が見えない。会って、一杯やって、ばか話して、そうするとよりネットが広がって、じゃあ今度助けてよみたいな話ができ、そこで生まれてくるっていう部分も確かにあると思うんですよ。

福原 今度の土曜日「西徳山いけいけフェスタ」の6回目があるんですけど、その多分3回目か4回目だったと思うんですけど、国東の方から



フリーマーケット出店していただいたんです。特産品を持ってきていただいて。葱をみんなにいただいて、配布もあって、結構短時間で売り切れてしまいました。小さいところからでも、民間で交流が途切れずにできていったら、段々いろんなネットワークができるのかなって、そのときにすごく思ったんですけどもね。

丸山 「いなか」に行くと、大概の農家さんは、自家用に作ってるじゃないですか、おじいちゃん、おばあちゃんが。それで、「いなか」の人って不思議なもので、その人が食べるのは多分苗1本でいいと思うんですよ。でも、10本くらいまとめて植えてあるんですよ。結局、実がなってるんだけど食べないんですよ。だから、残りの5、6本は必ず枯れますもんね。1本10円で売ると絶対喜ぶと思うんですよ。採算性がないものを10円、30円で売ったらと思うんですよ。

森山 JAの朝市なんかもすごいですよね。榊とかああいうのを売ってますけど、盆前とか正月前とか、買う人の列ができるんですよ。すごいですよ。あんなのも売れるんだったら、売るものも考えたらいいですよ。

是松 「いなか」の方は大体、榊とかああいうのを山でとるものですから。それでもだいぶ少なくなったみたいで、うちも花屋ですから、買いに行きますけどね。

森山 でも、スーパーで買うより、うんと長持ちしますよね。

是松 やっぱり新しいから。

森山 やっぱりお野菜もそうですよね。国東から送っていただいて、それで売ったらねえ。だから、そういう交流もやはりあったらいいですよ。





# 平成14年度周防灘30カイリ・潮の路県際間 交流事業（祝島ワークショップ）報告書から

開催日時 平成14年10月7日（月） 18：00～20：00

開催場所 上関町祝島 民宿くにひる

出席者 三浦 勝（東国東地域デザイン会議）

木村 力（祝島ネット21）

丸山 順道（東国東地域デザイン会議）

國弘 秀人（祝島ネット21）

是松 章三（東国東地域デザイン会議）

工藤百合子（祝島ネット21）

木村 國弘君が「祝島ネット21」を一緒に作りませんかということやらせてもらっています。祝島出身で、中学校に勤務して15年目になりますけど。祝島が好きで、昔あった山道など、今は通れなくなってるんで草刈りなどをして活動しています。

國弘 私はずっと関東の方に15年くらい勤めてて、2000年、神舞があるちょっと前に祝島に帰って来たんですけども、そういう祝島出身者で、外に出た人でも祝島のためになんかするっていうのができないかなっていう意見がちらほらと聞こえてきて、たまたま僕が祝島のホームページを作ったもので、結局言い出しっぺということで、「祝島ネット21」を作ったんです。

工藤 今年3月まで青森県黒石市の教育委員会に勤務していました。夫は青森県出身で郵便局勤務ですが、私が祝島出身で、両親はこちらで暮らしております。それで、夫がこちらの局に希望を出しておりましたら、3月末に内示をいただきましたので、私も4月初めに黒石市の教育委員会に辞職願いを出して、こちらに帰って参りました。

丸山 個人的には、「くにみじゃあねえかい」という会で活動しております。平成元年頃からなんですけれども、ちょうど目の前に姫島という島がございますので、そこに「イカダで渡ろう」ということで、一等賞金30万円というイカダレースを8回ほど行い

ました。

國弘 僕は基本的には丸山さんと同じで、自分で楽しめるようなイベントをやってるんですよ。だから時々、好きなことばかりやってるって言われることはありますけど、仕方ないんですよね、それは。

國弘 やっぱり、島っていうのが、離れても強く引き付けるものっていうのはみんな思ってるんですよ、どっかで、今祝島はどうなってるのかなとかね。

是松 やっぱり、ふるさとの活気があると帰ってきてても楽しいし、何かあるとやっぱり気になるし。地域の人間の数が減ると、祭が段々少なくなっていくますね。

國弘 そうですね。祝島でもやっぱり、昔からあった祭りっていうのが数的には少なくなってますしね。「神舞」だけは、一番盛り上がる祭りですから。あれだけは何とか続けて行きたいなと。

是松 4年に1度の祭りっていうのは、逆にまたいいですね。

木村 だから、江戸時代から藩を超えての交流が続いていたということですからごく全国でも稀ですね。

國弘 そうですね。オリンピックより長いっていうか。でも、元々は4年に1回っていうふうに決まっていたわけではないみたいなんですね。占いで、次はいつやるっていう、4年後だったり5年後だったり、まあ大体なんで5年後6年後があったかどうかは分からないんですけど。

木村 里楽師の方ももう年取って、なかなか大変だという話をよく聞きますけどね。

丸山 少なくなりましたよね。後継ぎが無くてちょっと困ってるっていうのは聞いたことがあります。

木村 国東から例えばフェリーで来て、そのフェリーを停泊させてそこに泊まるいうのもできるもんね。

是松 テント村とか、公民館とか。

三浦 それとか、学校の体育館とか。来年中学校が閉校になるんだったらね。

國弘 いろいろ考えれば、もっと人を増やせるのは増



やせると思うんですけど。

木村 来られる人の幅もあるんですよ。やはり夫婦連れで一緒になってなると、旅館を希望しますね。

國弘 祝島に来るんだったらおいしい魚を食べたいとかいうのもやっぱりあるんですよ。

丸山 国見でイカダレースを僕らがやってるときに、いや、姫島に行くんじゃないと、祝島までいっぺん行ってみようやという話があったんです。だけど、イカダでは祝島まで行きつかんぞっていう話になってるんですけど。

國弘 いや、実はカヌーで祝島から姫島まで行く言う話があったんですよ、まだ実現はしてないんですけどね。

木村 10年くらい前か、姫島には3、4回行ったことがあるんですよ。向こうの方がすごい、いいなあと思うのはありますね。ひとつは、村でしょう。村がまとまって、いろんなことをいろいろやれると言うか、あれがすごいなって思いますね。

國弘 やっぱ祝島とか、狭いからね。だからあんまり観光という感じよりも、何か祝島に来て体験する、何か体験をして、っていう方が楽しめると思うんですよ。

丸山 スナメリは見れるんですか？

國弘 時々見れますよ。

木村 時期によりますかね。あと植物もあるしね。

國弘 島のガイドができるようになりましょうっていう活動もやって、僕らも参加するんですけど、僕はあまりそういうの苦手な方だから、なかなか覚えられないんだけど。

木村 感覚的には、祝島は柳井と同等距離に国東港があるんですよ。だから、徳山経由でなきゃ来れない、ここに来る気があるか無いかは分かりませんが、でも、来ようと思えば来れるところなんです。「神舞」のときに来ようと思えばフェリーで来ている人はいるんですよ。感覚的には島の者は近い感覚なんですよ。国東半島の両子寺に僕も行ったことあるんですけどね。だから、あれが両子寺というのは分かるんですよ。そういう感覚をこう広げると、交流はやはり広がるんじゃないかなと思いますけど。

國弘 結構、祝島の漁師さんなんか、向こうに行きますから。別府の温泉に入ってくるとか言って、漁船で行ってますよ。



木村 親父らはよう行きよったんですよ、太刀魚釣りとか。

三浦 じゃあ、こっちからは結構あるけど、僕の方からはコンタクトを取ってないようですね。

國弘 そういう意味では、僕らはパソコンをやっているから、まずそういうのを使って、お互いに意見の交換とかができる場を実際にインターネット上で作ってみれば、別に動く必要がないですよ。祝島のホームページに、「神舞」で大分の方から来る人は時々書き込んでくれたりとかしてるんですよ。メールももらうし。

工藤 やはり、今の時代っていうのは、我々もそうですけれども、インターネットがなければ帰って来たかどうか。ここに居ても、都会と同じような生活ができるんだっていうふうな情報が得られるんだってことで帰って来たんです。

國弘 僕もそうなんですよ。あのホームページを作りさえしなければ、まだ祝島に僕は帰ってないと思いますよ。あれを作ったおかげで帰って来ただけ。

丸山 だから、ある意味で「いなか」っていうじゃないですか。「いなか」っていうけど、生活そのものは文化的ですね。

國弘 別に、不便なことってあんまり無いんですよ。僕にとってはね。今は船も早くなっただけ。年取って病気がちになると、ちょっと辛いところはあるかっていう気はするんだけど、後はそんなにね、金もかからんし。

丸山 結構、そういう意味では祝島って素材があるみたいですね。

# 最近の交流

事業名	実施主体	実施年度	事業内容
徳山市制65周年記念イベント「徳山港イメージアップ大作戦」参加事業	国見町	12年度	徳山市制65周年と徳山市発展の礎を築いた徳山港の開港を記念したイベントへの参加。国東半島の観光宣伝と特産品の販売促進活動を実施。(場所:徳山市)
青少年地域間交流事業	青少年地域間交流事業実行委員会	12年度 13年度	山口県阿知須町と安岐町の中学生によるホームステイ、キャンプによる青少年交流の実施。(場所:阿知須町、安岐町)
山口きらら博視察研修助成事業	国見町	13年度	山口県阿知須町で開催された「山口きらら博」を見学する住民団体に対する助成金の交付。
きららカップ少年サッカー交流大会	山口県周南地域各商工会議所	13年度	「山口きらら博」会場での少年サッカー交流大会(大分県2チーム、山口県4チーム)と元Jリーグ選手によるサッカー教室の開催。(場所:阿知須町)
山口県徳山市ふれあい交流事業	宇佐国見高規格道路建設促進期成会	毎年度 (13年度~)	宇佐国見高規格道路関係自治体による徳山市等への視察交流の実施(場所:徳山市ほか)
九州瀬戸内高等学校女子駅伝競走大会	九州瀬戸内高等学校女子駅伝競走大会実行委員会	毎年度 (11年度~)	九州・瀬戸内地域の地域間交流、スポーツの振興を目的とした高等学校対抗の女子駅伝競走大会を開催。(場所:安岐町)
周防灘30カイリ・潮の路県際間交流事業	東国東郡各町村、周南地区広域市町村圏振興整備協議会	毎年度 (10年度~)	(平成12年度) 国東半島・地域づくり女性グループふれあい交流会...両地域の地域づくり関係女性団体が一同に会し、講演会、実践報告、夜なべ交流を実施。(場所:安岐町、国東町ほか) 国東半島中学生ふれあい剣道交流会...両地域の中学生が剣道を通じた交流を実施。(場所:国東町)
			(平成13年度) スポーツ少年団等小学生交流会...両地域の小学生によるキャンプ交流、平和学習、「きらら博」の見学。(場所:徳山市、阿知須町ほか) 東国東・周南地域ふれあい少年剣道交流会...両地域の小学生が剣道を通じた交流を実施。(場所:国見町)
			(平成14年度) 周南地域・東国東地域ふれあいサッカー交流会...両地域の小学生による「2の大分トリニータとアビスパ福岡の試合観戦。サッカー教室。(場所:大分市、国東町)
	国土交通省、東国東地域活性化協議会、周南地区広域市町村圏振興整備協議会	14年度	広域観光パンフレット製作...国東半島地域及び周南地域を中心とした地図、観光資源等を掲載した広域観光マップを製作する。 ワークショップ開催...両地域の地域おこしリーダー等を対象にしたワークショップを開催し、交流活動に対する意見、提言を調査する。 シンポジウム開催...両地域の交流促進をテーマにした基調講演・パネルディスカッションで構成するシンポジウムを行う。





平成14年11月24日（日） 徳山大学生の指導によるサッカー教室



平成13年12月8日（土） ふれあい少年剣道交流会



平成13年9月8日（水）～9日（日） 小学生によるキャンプ交流会

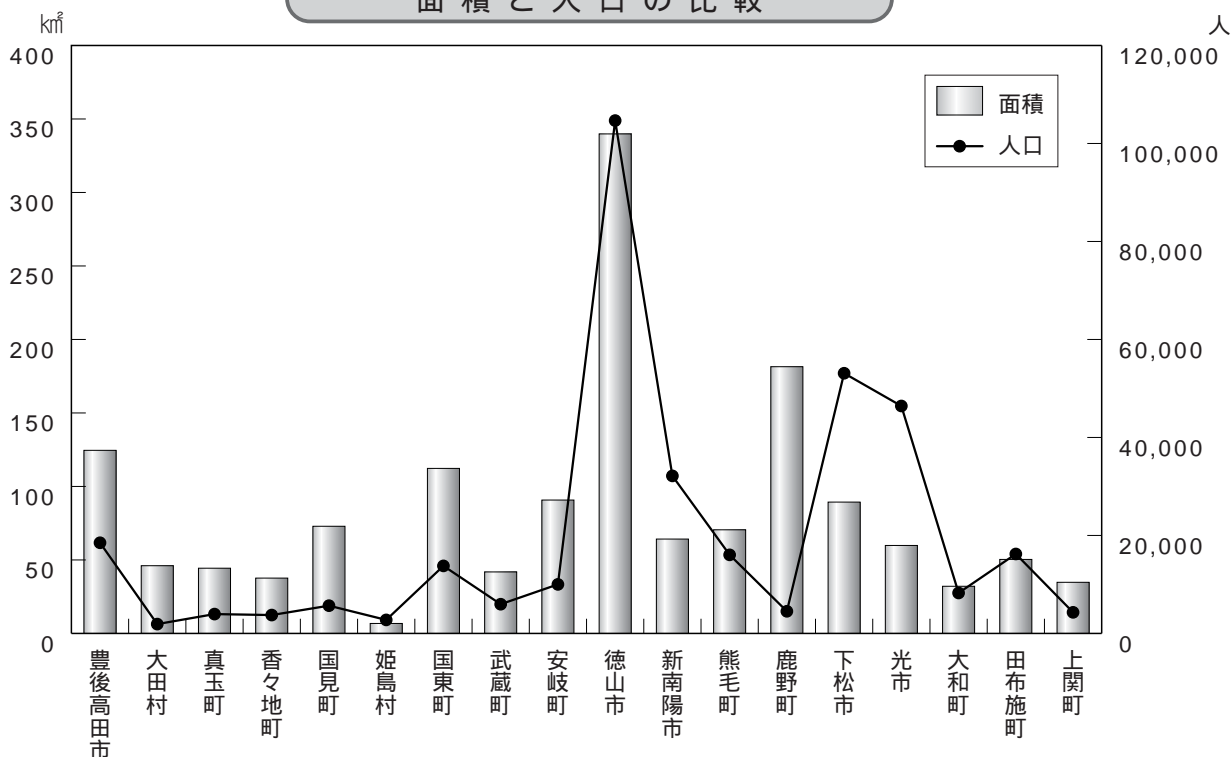


平成12年12月2日（土）～3日（日） 地域づくり女性グループふれあい交流会

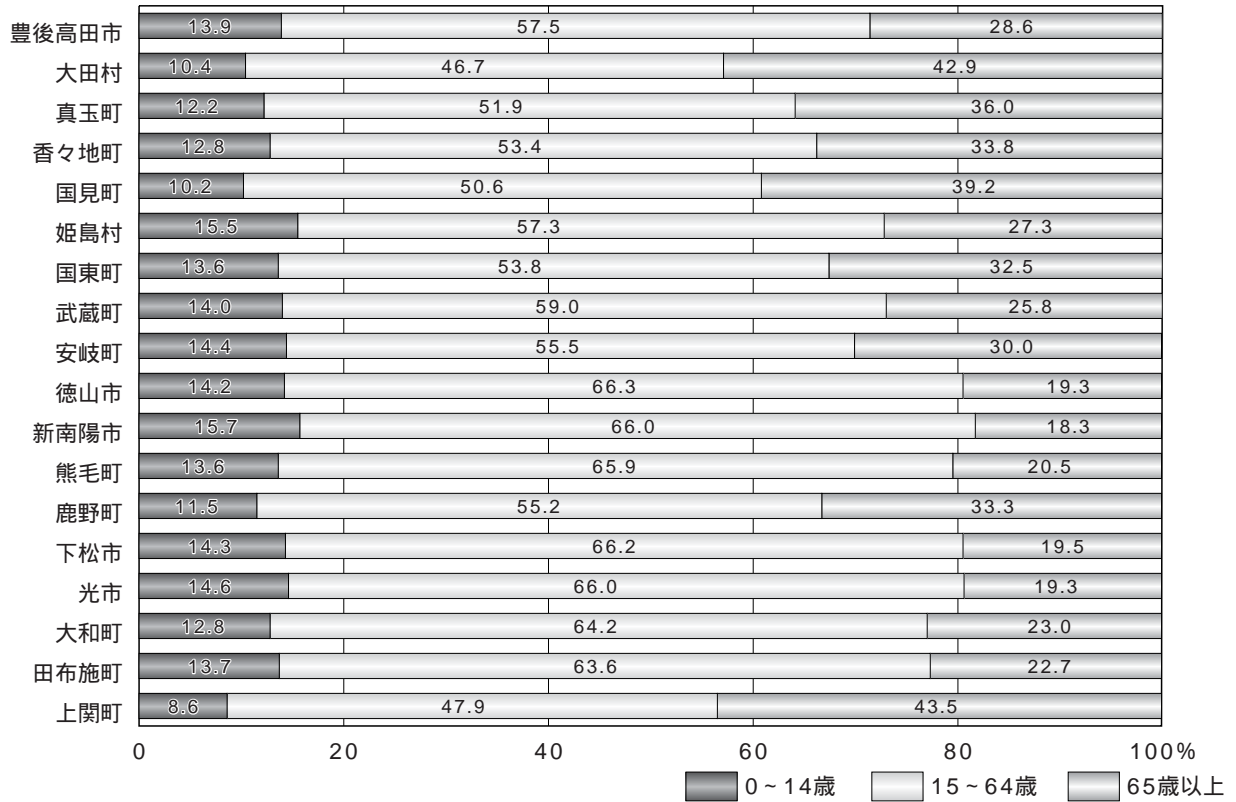
# 関係市町村のデータ比較

	面積 (2000年) (km <sup>2</sup> )	人口 (2000年) (人)	年齢別人口の割合			就業人口 (2000年) (人)	産業別就業人口の割合		
			0～14歳 (%)	15～64歳 (%)	65歳以上 (%)		第1次 (%)	第2次 (%)	第3次 (%)
大分県	6,337.97	1,221,140	14.7	63.4	21.8	583,294	9.6	26.8	62.9
豊後高田市	124.57	18,506	13.9	57.5	28.6	8,850	18.6	28.6	52.8
大田村	46.07	1,906	10.4	46.7	42.9	872	35.6	23.4	40.7
真玉町	44.38	3,948	12.2	51.9	36.0	1,858	25.7	30.9	43.4
香々地町	37.65	3,752	12.8	53.4	33.8	1,721	19.2	35.7	45.1
国見町	72.91	5,667	10.2	50.6	39.2	2,844	31.5	26.9	41.5
姫島村	6.79	2,761	15.5	57.3	27.3	1,377	31.4	24.1	44.4
国東町	112.28	13,785	13.6	53.8	32.5	7,057	22.2	33.9	43.9
武蔵町	41.84	5,963	14.0	59.0	25.8	3,062	20.7	36.3	42.9
安岐町	90.75	10,010	14.4	55.5	30.0	4,985	21.1	34.9	44.0
山口県	6,110.45	1,527,964	14.0	63.8	22.2	746,704	7.2	29.7	62.6
徳山市	339.83	104,672	14.2	66.3	19.3	50,961	3.9	30.0	65.1
新南陽市	64.21	32,153	15.7	66.0	18.3	15,936	3.8	40.6	55.3
熊毛町	70.50	16,038	13.6	65.9	20.5	8,144	7.9	37.7	54.0
鹿野町	181.46	4,520	11.5	55.2	33.3	2,246	14.9	32.4	52.6
下松市	89.36	53,101	14.3	66.2	19.5	26,034	3.2	35.5	61.3
光市	59.85	46,422	14.6	66.0	19.3	22,068	3.9	39.6	56.6
大和町	32.09	8,258	12.8	64.2	23.0	4,073	8.8	36.2	54.8
田布施町	50.35	16,217	13.7	63.6	22.7	7,987	8.9	37.1	53.5
上関町	34.79	4,307	8.6	47.9	43.5	1,920	23.8	21.7	54.5

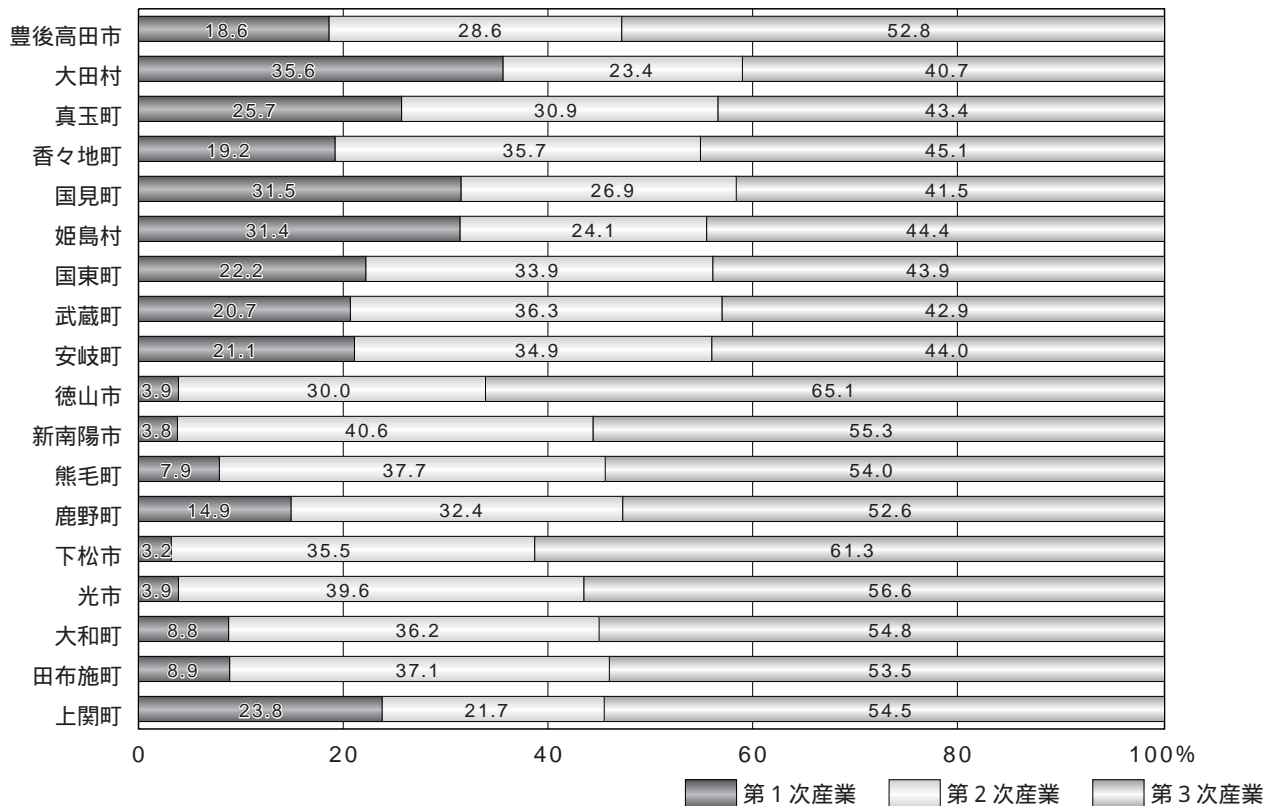
面積と人口の比較



### 年齢別人口の割合

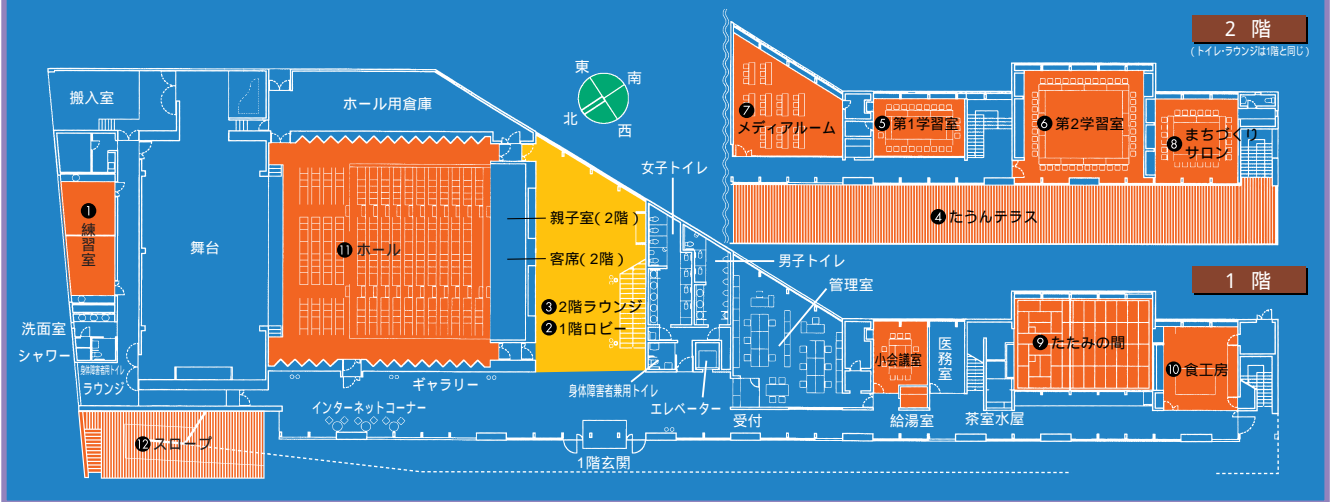


### 産業別就業人口の割合





## 施設案内



国見町生涯学習センター みんなんかん

## 東国東地域活性化協議会

事務局 大分県東国東地方振興局企画商工課  
〒873-0504 大分県東国東郡国東町安国寺786-1  
TEL.0978-72-0857 FAX.0978-72-4304

## 周南地区広域市町村圏振興整備協議会

事務局 山口県徳山市役所企画調整課  
〒745-8655 山口県徳山市岐山通1丁目1番地  
TEL.0834-22-8478 FAX.0834-22-8475